

交付金活用事業の参考資料(基礎交付のみ)

No	事業名	目的	事業概要/経費の内容
1	木の駅プロジェクト	山林内に放置してある未利用材をエネルギー活用し、地域内循環による地産地消の仕組みを作る。また農林分野連携による持続可能なビジネスモデルの構築により、担い手育成及び雇用の促進に取組む事業体を支援する。	<p>【事業概要】 新エネルギーの推進を図るため、林地残材を木質バイオマスエネルギーとして、薪ボイラー・ストーブに活用し、地域内循環の地産地消を目指す民間推進主体である「丹波グリーンパートナー」への運営支援を行う。</p> <p>【経費の内容】 市内の林地残材を木質エネルギーとして活用し、木の駅プロジェクト等を推進する事業体に対して運営費の補助をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業体事務局人件費に要する経費 ・調査機器購入費及び機械器具・事務所借上料に要する経費 ・シンポジウム開催等啓発に要する経費
3	認定新規就農者等支援事業	新規就農者に農業経験を積ませ、かつ地域の担い手となり定着するよう支援するため、新たに研修生を雇用しかつ研修を行う研修先を支援する。 また、市が認定した認定新規就農者等に対し、家賃助成、機械リース料助成、農業施設導入費の助成を行う。	<p>【事業概要】 経営基盤の弱い認定新規就農者を支援するため、農業を生業とできる環境整備を行うための支援を行う。</p> <p>【経費の内容】 認定新規就農者及び新規就農者等育成支援事業認定者に対して、新規就農に必要な経費の一部を補助する。</p> <p>【認定新規就農者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定新規就農者への家賃助成：家賃の1/2以内で月額上限40,000円(2年間) ・認定新規就農者への戸建住宅貸付助成：家賃助成を受けた認定新規就農者に対し、新たに居住するための戸建住宅を貸し付けたときは、家主に対し月額10,000円(1年間) ・認定新規就農者への機械導入費助成：導入経費の1/2以内で上限600,000円 ・認定新規就農者への農業施設導入助成：導入経費の1/2以内で上限600,000円 ・新規就農者等育成支援事業認定者家賃助成：家賃(戸建住宅)の1/2以内で月額上限40,000円(1年間)、家賃(集合住宅)の1/3以内で月額上限20,000円(1年間)
9 31 35	人材としごとのマッチングの推進 空き家バンク「住みいるバンク」事業 丹の里田舎暮らしワンストップ相談業務	丹波市の魅力は、豊かな自然と美しく懐かしい田園風景、人情味溢れる人々、そして京阪神からの近さにある。近年、田舎暮らしを希望する人が増加しており、総合的な相談窓口を設置することで、移住を促進する。	<p>【事業概要】 田舎暮らしのワンストップ相談窓口を設置し、物件紹介、田舎暮らし案内、体験施設紹介等を実施する。空き家バンクを活用し、移住希望者への空き家情報を提供する。(H27.11 から実施予定)</p> <p>【経費の内容】 事業委託により、移住希望者のための「田舎暮らし体験や就農、就労、居住、地域活動等」に関するワンストップによる相談体制を整備し、地域情報の収集や人と人のつながりによる移住の促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○丹の里田舎暮らしワンストップ相談業務委託(相談員人件費、HP運営・活動費・施設維持管理費・初期設備) ・移住達成報奨金 1件につき50千円 ○空き家バンクシステムの構築委託
12	雇用奨励金事業	丹波市内では景気が低迷し、雇用環境は大変厳しい状況が続いている。そうしたなか、新規の企業立地や既存企業の規模拡大にあわせて従業員を新たに雇用する企業を支援する。	<p>【事業概要】 工場等を新設・増設された企業が、市内在住者の新規常時継続雇用、非正規雇用者の常時継続雇用に対して、補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人につき50万円 上限総額2,000万円の補助 <p>【経費の内容】 市内に50,000千円以上資本投下して工場等を新設、又は10,000千円以上資本投下して工場等を増設した企業について、①9カ月以上継続雇用した市内在住の新規常時雇用者1人当たり500千円、②市内在住の非正規雇用者を常時雇用に切り替えて6カ月以上継続雇用した場合1人当たり500千円を補助する。</p>

交付金活用事業の参考資料(基礎交付のみ)

No	事業名	目的	事業概要/経費の内容
13	雇用対策補助金事業	丹波市内では景気の低迷が続いており、事業所の操業環境は大変厳しい状況にある。そんな中、市内の中小企業者の雇用の維持及び安定に資するため、従業員への教育訓練、社内研修等に取り組む事業所を支援する。	<p>【事業概要】 企業が従業員に対して行う、人材育成、安全衛生教育、職場内研修、定期健康診断などの費用を支援する。</p> <p>【経費の内容】 市商工会を通じて中小企業が実施する従業員に対する教育訓練等について、その費用の一部を助成する。 ・教育訓練支援: 補助率1/2。100千円限度。 ・女性従業員教育訓練支援: 補助率8/10。100千円限度。 ・社内研修会支援: 補助率1/2。100千円限度。 ・技能訓練委託: 100千円限度/1事業 ・定期健診受診促進助成事業: 2千円/人。200千円限度。</p>
19 22	丹波市創業支援計画(丹波チャレンジカフェの運営) 新規起業家支援事業補助金	丹波市内で起業を目指す若者や女性、第2創業を目指す方々を支援するため、市商工会に委託し、「起業家支援窓口」を設置し、相談やセミナーの開催、フォローアップなどを行い起業支援を行う。 また、対象となる新規起業家に対して起業に必要な初期投資費用や賃貸料一部を補助する。	<p>【事業概要】 起業に向けての相談、アドバイスを行い、市内での起業のサポートを行うため、ワンストップ窓口を設置。空き店舗を活用して、対象業種の起業をする方に対して、初期投資支援・店舗等賃借料を支援する。 ・店舗等改装費、設備導入費の1/2以内(限度額150万円) ・店舗等賃借料の1/3(限度額40万円/年、開業後2年以内)を補助</p> <p>【経費の内容】 若者や女性など、第2創業を目指す有望な起業家を支援する為、市商工会に委託し、「起業家支援窓口」を設置し、起業家の募集、相談、セミナーの開催、フォローアップなどを行う。 ・委託費 6,000千円</p> <p>新規起業家に対して起業に必要な経費の一部を補助する。 ・初期投資支援 店舗改修費、設備導入費の補助: 補助率1/2。1,500千円上限。 ・店舗等賃貸料支援 賃貸料の補助: 補助率1/3。上限400千円。2年限度。</p>
23	IT関連事業所振興支援事業補助金	丹波市は、少子高齢化が進み、自然減と転出超過により人口減少が進んでいる。若い世代の流出や核家族化の進行などにより市内には空き家・空き店舗等が増加している。一方で丹波市は多自然地域でありながら高速通信ネットワークが整備された環境にあることから、空き家等を活用してIT関連の事務所を開設する事業者を支援することにより本市の産業振興や地域の活性化を図る。	<p>【事業概要】 空き家や空き店舗などの施設等を活用し、新たにIT関連の事業所等を設置する事業者に対して、事業所の開設に係る経費の一部を最大3年間補助する。 ・賃貸料最大30万円/年 ・通信回線料最大30万円/年 ・建物改修費最大75万円 ・設備費補助最大25万円</p> <p>【経費の内容】 空き家・空き店舗等を活用し、IT関連の事業所等を開設する事業者に対して、開設経費の一部を補助。 ・賃借料補助及び通信回線使用料補助: 補助率1/4。月25千円、年間300千円限度。36カ月限度。 ・建物改修補助: 補助率1/4。750千円限度。3年以内で1回限り。 ・事務機器取得補助: 補助率1/4。250千円限度。1年以内で1回限り。</p>
27	丹波スターコンテンツ活用事業	丹波市の魅力として高い評価を得ている「食の豊かさ」のイメージと、食に関わる商品開発を結び付け、さらなるイメージアップを図る。「丹波栗・丹波大納言小豆・丹波黒大豆」などの地域資源を活用し、新商品の開発や消費拡大を図り、市内外の誘客を促進する。	<p>【事業概要】 丹波市の認知度上位の丹波栗、丹波大納言小豆、丹波の黒豆(枝豆)をスターコンテンツとして位置付け「丹波市」を対外的に発信して知名度を上げ誘客に努める。</p> <p>【経費の内容】 事業委託により点在する「丹波栗・丹波大納言小豆・丹波黒大豆」を使った商品を集約しPRするとともに、新たな商品開発を促進し、ブランド力の強化を図る。 ・ご当地グルメ開発プロデュース、ポスター等の制作委託 ・スイーツフェスティバルの開催委託</p>

交付金活用事業の参考資料(基礎交付のみ)

No	事業名	目的	事業概要/経費の内容
40	ツープラス1出産祝金の支給	丹波市における出生者数は、年々減少している。そのため出産時の経済的支援と子どもたちの健やかな成長を願うとともに、定住促進・市の活性化を図るため多子世帯を支援する。	<p>【事業概要】 次世代を担う子どもの誕生を祝福し、出産時の経済的支援と子どもの健やかな成長を願うとともに、定住促進・市の活性化を図るため、3子目の出産から祝金を支給する。 第3子以降出産 1子につき20万円</p> <p>【経費の内容】 第3子以降の子どもを出産し、引き続き5年以上本市に定住する意志を有する養育者に対して、出産祝金を交付する。 ・対象出生児1人につき200千円を支給。〔個人給付〕</p>
46	看護師配置事業	丹波市においては、平成18年から「認定こども園」の設置を推進し、予定総数12園の内平成26年度末で、9園の整備が完了する。すべての認定こども園に看護師配置を支援し、子育て支援のセーフティネットとして病児病後児保育の充実を図る。	<p>【事業概要】 看護師を配置する認定こども園に対し補助金を交付し、施設での体調・健康管理や体調不良児の対応にあたる。</p> <p>【経費の内容】 看護師を配置する認定こども園に対して、その経費の一部を補助する。 ・1施設当たり2,400千円(看護師人件費月額200千円)〔平成28年度から月額250千円に拡充〕</p>
52	丹波市子育てポータルサイト運営	核家族化の進展等に伴い、子育てに不安を抱える保護者に対して、子育てに関する様々な情報を提供するとともに、子育て家庭のネットワークを構築する。	<p>【事業概要】 子育て家庭や子育てを支援する人たちの情報交流により、地域の子育て支援力を向上させていくことをねらいとして、民間団体のノウハウを活かしたサイト運営による子育てポータルサイトを設置し、子育て家庭のニーズに合った兵庫県、丹波市、民間地域情報をリアルタイムに発信する。</p> <p>【経費の内容】 事業委託により、子育て支援のポータルサイトを開設し、子育て家庭への情報提供と情報交流を図る。 ・ポータルサイトの運営委託</p>